

**【NEWS RELEASE】**

2021年10月27日

各 位

 株式会社三井住友銀行  
 SMBC日興証券株式会社

「UCDAアワード2021」における受賞について

今般、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）ならびにSMBC日興証券株式会社（代表取締役社長（CEO）：近藤 雄一郎、以下「SMBC日興証券」）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会主催「UCDAアワード2021」において、最優秀賞にあたる「UCDAアワード」（3年連続受賞）を含む、各賞を受賞いたしました。

SMBCグループは、お客さま本位の業務運営に関する取組の一つとして「重要な情報の分かりやすい提供」を掲げ、ユニバーサルデザインを採り入れた商品パンフレット等の作成に努めてまいりました。

今後も、高齢者や障がいのある方など多様なお客さまの視点に立ち、商品・サービス情報の分かりやすい提供に取り組んでまいります。

## &lt;受賞概要&gt;

## ■ 三井住友銀行

受賞内容：UCDAアワード2021（最優秀賞に相当）

カテゴリ：非対面コミュニケーション

対象物：印刷物と動画のコミュニケーションデザイン

 対象資料：「知らないと損?! 税制を活用した資産形成」（チラシ）  
 「おかねのおしたく」（動画）

受賞理由：

- ✓ 印刷物から動画への連携など、メディアの特性を生かして相互理解を高めるコミュニケーションデザインである。
- ✓ 動画は途中に選択肢を設けるなど、非課税制度や税控除に関する情報を生活者のリテラシーに合わせて提供する仕組が高く評価された。
- ✓ 印刷物のデザインは全体的な配色に統一感があり、図表もシンプルでわかりやすい。

## ■ 三井住友銀行

受賞内容：情報のわかりやすさ賞

カテゴリ：非対面コミュニケーション

対象物：印刷物と動画のコミュニケーションデザイン

対象資料：「住宅ローンご利用ガイド」（チラシ・動画）

受賞理由：

- ✓ 契約時のメリットやリスク、選択事項など、「生活者が理解すべき内容」が非常にわかりやすいコミュニケーションデザインである。
- ✓ 特に、最初に動画で「制度のイメージ」を伝え、次段階では印刷物によって「理解を深める」という一連の仕組が高い評価を得た。
- ✓ ご利用ガイド紙面の二次元バーコードによる誘導は適正でわかりやすく、動画のテンポも良いため内容を理解しやすい。

■ 三井住友銀行

受賞内容：特別賞

カテゴリ：非対面コミュニケーション

対象物：印刷物とWebのコミュニケーションデザイン

対象資料：「お客さま本位の業務運営の取組方針に関するリーフレット兼重要情報シート」  
(チラシ・電子ブック)

受賞理由：

- ✓ 重要情報シートは「お客さま本位」に取り組む姿勢があふれており、各項目が具体的に示されているため、安心感を感じさせる。
- ✓ Webはリーフレットの内容を反映し、対応するページからより詳細な情報に遷移できるなど、Webの強みを活かしたコンテンツである。

■ 三井住友銀行

受賞内容：実行委員会表彰（注）（ゴールド）

■ SMBC日興証券

受賞内容：実行委員会表彰（ブロンズ）

（注）実行委員会表彰は、企業の1年間のユニバーサルコミュニケーションデザイン（以下、「UCD」）に関する活動を以下の5項目で評価したものです。

- ・UCD推進担当部門の活動
- ・UCDAアワードエントリー
- ・UCDA資格認定取得実績
- ・UCDA認証取得実績
- ・UCD推進活動（UCDセミナーや社内推進の活動）

【ご参考】

■ SMBCグループの「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」

URL：<https://www.smfg.co.jp/customer/>

■ 一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（UCDA）

2007年に設立された、産業・学術・生活者の重層的な議論によって「わかりやすさ」の基準を策定し、情報コミュニケーションが生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインになっているかを評価・認証する国内唯一の第三者機関です。

■ UCDAアワード

企業（団体）・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の「集合知」により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

URL：<https://ucda.jp/awards/>



以 上